

2015年10月28日

報道関係者各位

株式会社オプティム
(東証一部、コード:3694)

トータル電子雑誌サービス「タブレット使い放題・スマホ使い放題(タブホ)」、 雑誌ビッグデータを元とした調査結果を発表

「人気書籍」・「読書時間」・「利用端末の状況」の調査ならびに考察を実施、
閲覧数総合、ジャンル別ランキングと読破率ランキングの変化に注目

ビジネス向けスマートフォンアプリ・タブレットアプリのマーケットリーダーである株式会社オプティム(以下 オプティム)は、「タブレット使い放題・スマホ使い放題(タブホ)」の雑誌ビッグデータを元に、調査を行った結果を発表いたします。

■調査概要

このたび発表する結果は、2015年7月1日～2015年9月30日の3ヶ月の間に、「タブレット使い放題・スマホ使い放題(タブホ)」をご利用のお客様が、iPhone、iPad、Android™の各種端末からご利用いただいた情報が蓄積された雑誌ビッグデータを元に、「人気書籍」・「読書時間」・「利用端末の状況」の調査を実施しました。

■「人気書籍」調査結果～読まれた回数と読破率では顔ぶれが半分以上入れ替わる～

書籍閲覧数総合ランキングは、書籍の読まれた回数をランキング化した表となり、続く表2から表8は、ジャンルごとに書籍の読まれた回数をランキングした表となります。3ヶ月間の書籍閲覧数総合ランキングでは、「週プレ」が1位となりました。続いて6月に新しく配信が開始された「FRIDAY」や「週刊現代」がランクインし、週刊情報誌がトップ3を占める形となっています。さらに、「GetNavi」や「パーゴルフ」が続いており、モノ系・ゴルフ雑誌の人気もうかがえます。

総合ランキング



上位トップ3の週刊誌から人気の記事を分析してみると、男性向け記事の多い「週プレ」では、グラビア系の記事の関心が高く、続いて東京オリンピックのエンブレム問題も含む国内時事に関する記事、セクシャル系の記事の人気が高い傾向が見受けられ、センセーショナルな記事の多い「FRIDAY」では、芸能人のスキャンダルに関する記事の関心が非常に高く、次に政治記事の関心が高くなりました。ホワイトカラー向け記事の多い「週刊現代」では、国内と東南アジアに関する政治記事の関心が高く、次に芸能人をピックアップした記事も読者の関心が高いようです。

👑 ファッション ジャンルランキング



UOMO



BAILA



LEE



MEN'S NON-NO



MAQUIA

👑 情報・ビジネス ジャンルランキング



週プレ



FRIDAY



週刊現代



PRESIDENT



サイゾー

👑 家電・デジタル・AV ジャンルランキング



GetNavi



GoodsPress



MacFan



デジタルカメラマガジン



DOS/V
POWER REPORT

👑 車・バイク ジャンルランキング



ザ・マイカー



LEVOLANT



VIBES



LET'S GO 4WD



風まかせ

👑 食・グルメ ジャンルランキング



おとなの週末



dancyu



エル・ア・ターブル



食楽



ワイン王国

👑 ライフスタイル ジャンルランキング



モダンリビング



Hanako



OZmagazine



Hanako 特別編集



エル・デコ

👑 趣味 ジャンルランキング



次の書籍読破率ランキングは、書籍の総ページ数に対して読まれたページの割合をランキング化した表になります。

👑 書籍読破率 ランキング



書籍の読破率で見ると、書籍閲覧数 総合ランキングで2位だった「FRIDAY」がトップに躍り出ており、紙面全体への関心が高いことがうかがえます。

続いて 2 位は総合ランキングに入っていなかった「WatchNavi」が登場しており、近年高級腕時計市場が活性化していることから、読破率が高まったことが予測されます。

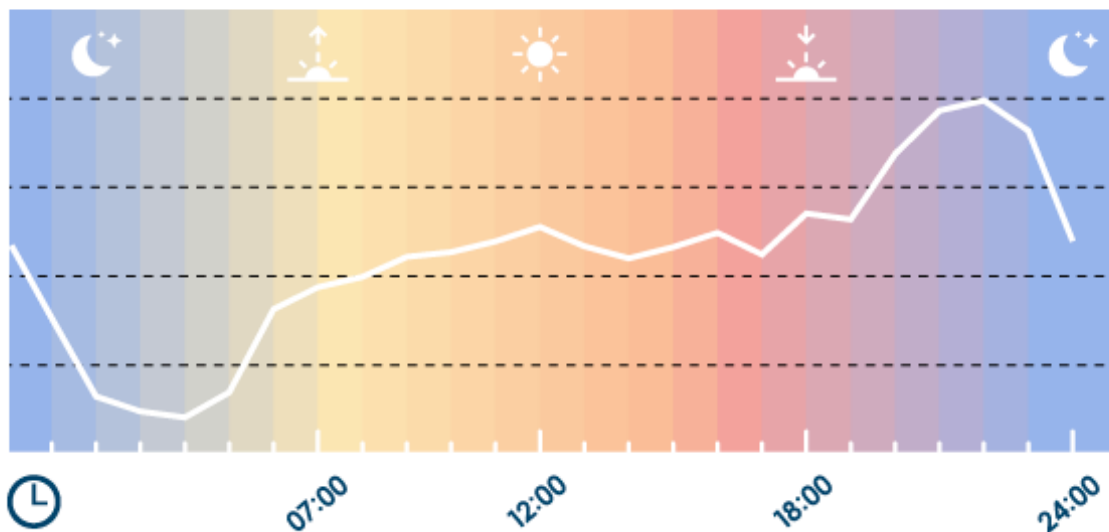
以降は「東洋経済」、「GetNavi」、「GoodsPress」と続いております。3 位の「東洋経済」は、興味深い所として閲覧数総合ランキングと情報・ビジネスジャンルランキングには含まれていませんが、読破率ランキングには含まれていることが挙げられます。これは、同紙はビジネス誌として長い歴史を持っており、一定の固定ファンをつかんでいるため、読破率が高まっていることが考えられます。

最後に、4 位、5 位にモノ系雑誌の「GetNavi」と「GoodsPress」がランクインしており、モノ系雑誌の人氣に比例して読破率が高まったことが予測されます。

■「読書時間」調査結果 ～読書のピーク時間は22時台、朝方はあまり利用されず～

グラフ1の読書時間帯は、時間帯ごとの書籍閲覧数をグラフ化したものになります。グラフを見ると、起床時間帯から夕方にかけて大きな変化はありませんが、昼食、夕食の時間帯で利用者が増えていることが分かります。また、利用時間のピークは22時から23時の間となっており、就寝前の時間帯が最も利用されていることが読み取れます。なお、書籍が閲覧された総時間数を利用者数で割り、ユーザーの1日平均読書時間を計算したところ、1日におよそ38分間利用されていることが判明しました。

グラフ1 読書時間帯

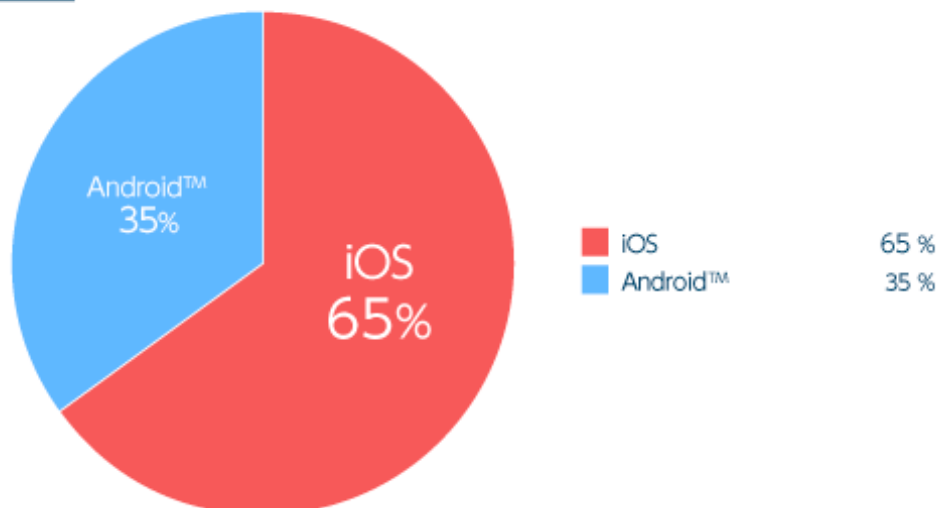


■「利用端末の状況」調査結果

～ファブレットサイズの端末増加、Public BetaのiOS 9.1利用者も現る～

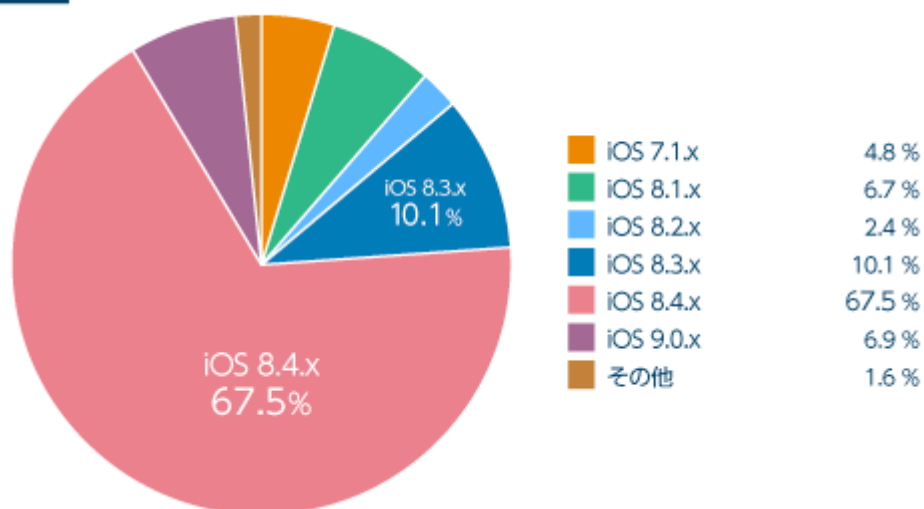
グラフ2、グラフ3、グラフ4は、利用者の端末についてそれぞれOS別シェア、iOSのバージョン別シェア、Android™のバージョン別シェアをグラフ化したものです。OSの比率はiOSが65%、Android™が35%となっており、6割以上のユーザーがiOSを利用していることが分かります。

グラフ2 OS別シェア



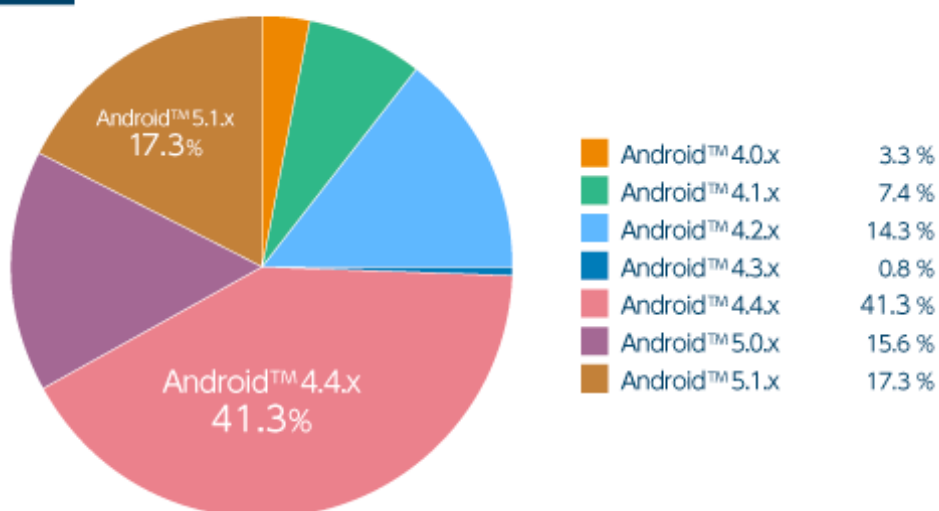
iOS のバージョン別割合では、iOS 8.4.x が 67.5%と最も高い結果となり、続いてiOS 8.3.x の 10.1%、最新の iOS 9.0.x が 6.9%となりました。その他と表記されている iOS バージョンの内訳として、iOS 6.1.x が 0.1%、iOS 7.0.x が 0.9%、iOS 8.0.x が 0.5%となっています。さらに興味深い点として、その他に含まれている iOS のバージョンとして、9月11日に Public Beta として公開された iOS 9.1.x のシェアが 0.1% 存在しており、Public Beta バージョンをインストールしているようなアプリ開発者の方や新しい OS をいち早く使用する新しいモノを好む方が、少ないながらも「タブレット使い放題・スマホ使い放題(タブホ)」をご利用いただいていることが分かりました。

グラフ3 iOS のバージョン別シェア



次に、Android™ のバージョン別シェアでは、最もシェアが高かったのは Android™ 4.4.x の 41.3%となり、続いて最新の OS である Android™ 5.1.x が 17.3%、Android™ 5.0.x が 15.6%となりました。Android™ では、最新の OS がサポートされない端末もあるため、iOS とは異なり一世代前の端末のバージョンが多い傾向があることが分かります。

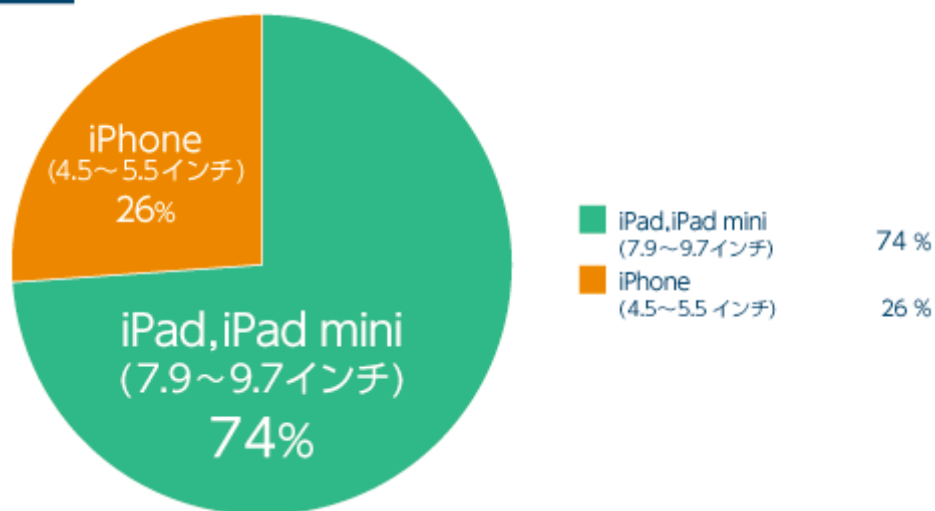
グラフ4 Android™ のバージョン別シェア



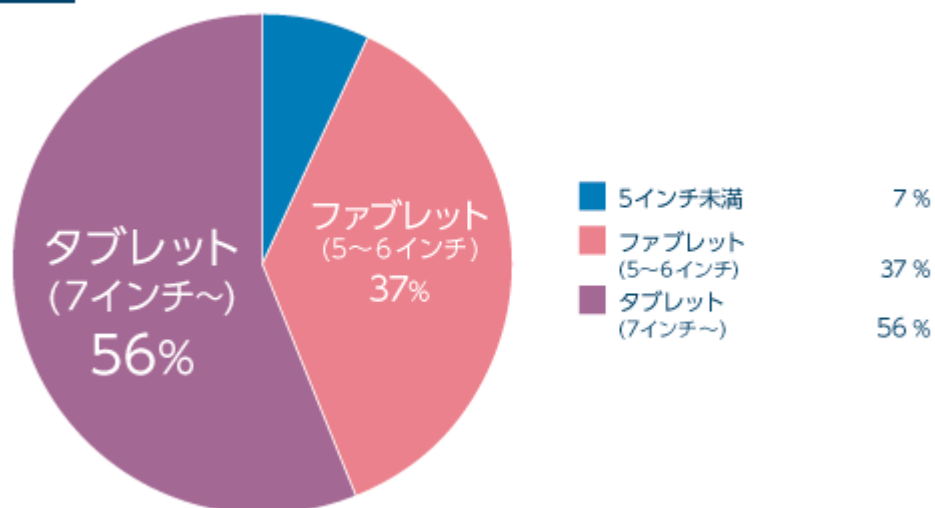
グラフ 5、グラフ 6 に表しているのは、それぞれ iOS の画面サイズ別シェア、Android[™] の画面サイズ別シェアをグラフ化したものになります。

iOS では画面サイズが 7.9~9.7 インチの端末が 74%、4.5~5.5 インチの端末が 26%、Android[™] の画面サイズは 7 インチ以上のタブレットサイズが 56%で、次に多いのは 5~6 インチのファブレットと呼ばれるサイズで 37%、5 インチ未満のサイズはわずか 7%という数字がうかがえ、文字を見るという本サービスの性質上、各 OS 共に 7 インチ以上のサイズがシェアの過半数以上を占める結果となりました。

グラフ 5 iOS の画面サイズ別シェア



グラフ 6 Android[™] の画面サイズ別シェア



■世界初の定額制トータル電子雑誌サービス「タブレット使い放題・スマホ使い放題(タブホ)」とは

「タブレット使い放題・スマホ使い放題(タブホ)」とは、「いつでも、どこでも、気軽に」をコンセプトとし、「人気雑誌 200 誌以上読み放題サービス」、「端末保証サービス」、「ネットプリントサービス」が月額 500 円※¹ からご利用いただける、世界初※² の定額制トータル電子雑誌サービス※³ です。本サービスは、オプティムが、ビジネス用スマートデバイス管理サービスなどで培った技術や、スマートデバイスの管理を行うプラットフォームのノウハウを駆使して作られているため、安心安全かつ快適にご利用いただけるサービスになっています。さらに、本サービスは 1 つのアカウントで、タブレットとスマートフォンの両方をご利用いただけるため、通勤・通学の移動時間にはスマートフォンで利用し、自宅ではタブレットで利用するなど、1 つのアカウントを利用シーンにあわせて使い分けことが可能となります。

詳しくは下記当社サイト、App Store もしくは Google Play™にて、「タブホ」で検索してください。

「タブレット使い放題・スマホ使い放題(タブホ) powered by OPTiM」製品ページ:

<http://www.optim.co.jp/tabuho/>

「タブレット使い放題・スマホ使い放題(タブホ)」ポータルページ:

<https://tabuho-portal.optim.co.jp/>

※1 販売パートナーにより、価格は異なります。また、App Store の販売価格に関しましては、Apple Inc.が独自に設定する為替レートを基準として App Store 全体で適用され、事前予告なく変動する可能性がございます。

※2 2014 年 11 月 19 日時点、当社調べ。「人気雑誌読み放題サービス」、「端末保証サービス」、「ネットプリントサービス」がまとめて利用できる、トータル電子書籍サービスとして。詳細は以下の Web サイトをご確認ください。

・<http://www.optim.co.jp/news-detail/14156>

※3 ご購入元により、ご利用可能なサービスは異なります。詳しくはご購入元サービスサイトをご確認ください。

【オプティムの目指す、オプティマル事業とは】

～Optimal【形】最適な、最善の、最も有利な～

急速なインターネット普及に伴い、これまでネットを利用したことのないユーザーがネットを利用する機会が増えており、このユーザー層にとって現状のネットは必ずしも使いやすいものではありません。このような状況にあって、ネットを空気のように快適で、息をするように無意識に使えるサービス・インフラに変えていく。オプティマル事業とは、そのためのオプティム独自の最適化技術によるサービス事業の総称です。

製品情報: <http://www.optim.co.jp/products>
Facebook ページ: <http://www.facebook.com/optimjpn>
Twitter ページ: https://twitter.com/optim_jpn

【株式会社オプティムについて】

商号: 株式会社オプティム
上場市場: 東京証券取引所市場第一部
証券コード: 3694
URL: <http://www.optim.co.jp>
佐賀本店: 佐賀県佐賀市与賀町 4 番 18 号
東京本社: 東京都港区愛宕 2 丁目 5 番 1 号 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー 19 階
代表者: 菅谷 俊二
主要株主: 菅谷 俊二
東日本電信電話株式会社
富士ゼロックス株式会社

設立: 2000 年 6 月

資本金: 411,356 千円

主要取引先: 日本電信電話株式会社、東日本電信電話株式会社、西日本電信電話株式会社、エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社、株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー、株式会社 NTT ぷらら、株式会社大塚商会、シャープ株式会社、株式会社ピーシーデポコーポレーション、KDDI 株式会社、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、パナソニックソリューションテクノロジー株式会社、富士ゼロックス株式会社、リコージャパン株式会社、ソースネクスト株式会社、株式会社インプレス、BB ソフトサービス株式会社など（順不同）

事業内容: ライセンス販売・保守サポートサービス(オプティマル)事業
(IoT プラットフォームサービス、リモートマネジメントサービス、サポートサービス、その他サービス)

【Copyright・商標】

※ 記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

※ Android™、Google Play™ は Google Inc.の商標です。

※ iPhone、iPad、App Store の名称およびそのロゴは Apple Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

※ iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

※ IOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。商品・サービスの料金、サービス内容・仕様、お問い合わせ先などの情報は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社オプティム マーケティング広報担当 村上

TEL: 03-6435-8570 FAX: 03-6435-8560

E-Mail : press@optim.co.jp

タブレット使い放題・スマホ使い放題(タブホ) powered by OPTiM

製品ページ: <http://www.optim.co.jp/tabuho>